

**公益財団法人「久敬社」の理事長に就任した 松本 賢悟さん(66)**



れ、「年を取るほど、楽しかった思い出がよみがえる」と話す。一方で「変化の時が来ている」。自身が暮らした45年前に40人以上いた学生は、現在11人。人数が減ったことで学生による自治もままならなくなっている。関東に進学する学生の減少、若者の価値観の変化に原因があるとみる。

寮は今年で創立141年を迎えた。「若者の育成のために必要な場所。いい伝統は残しつつ、今の社会に合っていないところは改善していきたい」と意気込む。

唐津市から関東の大学に進学した学生を中心に受け入れる学生寮「久敬社塾」。その寮を運営する公益財団法人の理事長に今年6月、就任した。高校3年生の進路選択の時期に合わせて佐賀県内の高校を回り、入学生を募っている。

旧相知町出身。唐津東高から早稲田大学工学部に進学し、4年間を同寮で過ごした。3年時には寮生をまとめる塾長を務めた。相部屋だった友人と酒を飲んだ思い出に触

こんにちは

**地元に貢献しないと**

製造業に長く身を置き、尊敬する人物はコマツを創業した竹内明太郎。唐津の炭鉱経営に携わり、母校の早稲田大学工学部の創立にも関わった。「私も少しは地元に貢献しないと」。神奈川県鎌倉市。(藤本拓希)